

地区振興会の情報は
こちらから



本江だより

第225号
令和8年1月1日

発行
本江地区振興会
編集
本江だより編集委員会



こだわりの仮装で「はい、ポーズ！」(10月19日ハロウィンウォークラリー)

みんなで考えよう「明日の本江」

本江地区振興会 会長 三谷 敏博

あけましておめでとうござ
います。

日ごろから本江地区振興会
の活動にご理解、ご協力をい
ただき深く感謝申し上げます。



さて、昨年11月から「チヨ
イソコウおづ」が事実上スタートしました。懸案
であった本江地区の移動手段が一步前進したと言
えるでしょう。是非皆さんに利用していただき、
より便利な交通手段となるよう育てていきたいも
のです。

水害や土砂災害については、本江地区は地形的
に比較的安全なようです。やはり怖いのは地震で
はないでしょうか。今後地震への備えを真剣に取
り組んでいかなければいけないと思います。昨年
12月に個別避難計画について支援者の皆さんにご
案内させていただきました。この仕組みで避難が万
全というわけではありませんが、改めて制度の目
的や計画の内容について確認していただき、万一
の時の一助になればと思います。

子どもや高齢者の安全確保、災害時のサポート
体制はその多くを地域コミュニティに依拠してい
ます。個々の対応とともに地域の皆さんの日ごろ
からの繋がりが非常に大切です。利便性や安全な
ど様々な地域の問題について、皆さんと一緒に考
え、その解決に取り組んでいくことが、地域コミュ
ニティの再構築につながり、「住みよいまち」、
「住み続けたいまち」づくりにつながると信じて
います。

4月から本江地域交流センターは、振興会が指
定管理者となり、管理運営を行うこととなります。
今まで以上に親しみのある、利用しやすいセン
ターを目指してまいります。よろしく願いた
します。

地域だけで解決できない課題を行政へ

市へ要望書を提出

要望・回答内容(抜粋)

照明の設置

(新金屋2区)

北電跡地は夜間真っ暗で危険、電柱に跡地を照らす照明を設置してほしい。

(生活環境課)

令和2年度の地区要望を受け、電柱を管理するNTT西日本と防犯灯設置を協議をしたが、許可されなかった。今後、必要な対策を検討していく。

新金屋公園の駐車場の増設(新金屋2区)

新金屋公園周辺に路上駐車が目立つため、駐車場を増設してほしい。

(都市計画課)

近隣のつばめ児童センターと協議し、行事がなく駐車場に空きがあれば、同センターへの駐車を許可することとなった。当面はそこを利用し、様子をみたい。

河川の補修

(並木町)

数年前に工事が完了した河川で、川底のコンクリートが剥がれ雑草やごみが溜まっているので、補修してほしい。

(建設課)

特に水路底と側壁の接合部が傷んでいるのを再確認したので、損傷の激しい箇所を中心にモルタル等で補修したい。

側溝の補修

(並木町)

側溝の傾斜が緩くごみが溜まるので、改善してほしい。

(建設課)

解消するには合流後の水路底を低くする必要がある、事業費が大きくなり実施は困難。経年劣化による損傷部をモルタル等で補修し、少しでも流れを良くしたい。

側溝の補修

(並木町)

町内全域の側溝が劣化しているので、補修してほしい。

(建設課)

交通量が多い路線や損傷が著しい箇所から順次改修を進めている。市内全体の状況をみながら検討したい。

空き家対策について

(並木町)

空き家の前に物の散乱や雑草の繁茂がみられるため、対策してほしい。

(都市計画課)

物が散乱している空き家の管理者に定期的に改善を依頼してきたが、今年度に入り相続放棄され、管理者不在の状態となった。管理責任の所在について調査している。

また、雑草が繁茂している空き家の管理者へ改善を依頼するとともに、その手段・手法について助言し、解決に努めている。

公園の樹木管理について (三田1区)

三田ニュータウン内の公園の樹木の管理をしてほしい。

(都市計画課)

自治会長と協議し、今後も住民による維持管理を継続できるよう検討をお願いしている。

道路の速度規制

(三田1区)

三田地内から魚津消防署間の市道について、速度規制をしてほしい。

(生活環境課)

魚津警察署に問い合わせたところ、道路交通法の改正で令和8年9月以降は時速30kmの規制となるとの回答だった。

空き家の管理

(三田2区)

旧山澤宅(空き家・連絡先不詳)が荒れ放題なため、対応してほしい。

(都市計画課)

所有者が所在不明であるため、隣接する駐車場や道路の利用に支障が生じないよう、市で伐採等の対応を考えている。家屋についても、弁護士等に相談しながら検討していく。

ごみステーションのマナーの周知徹底

(三田2区)

特にアパート住人でごみステーションでのマナーが悪い。アパートの管理会社申し入れはしているが、市でもごみの出し方について周知徹底してほしい。

(生活環境課)

具体的なアパート名や所在地を知らせていただければ、管理会社と協力してほしい。

してほしい。

道路の補修

(友道4区)

道路に穴があるので、補修してほしい。

(建設課)

補修を実施済み。道路の陥没等については、随時、建設課に連絡いただきたい。

樹木の伐採

(友道4区)

樹木が放置され電柱と絡み合っているため、伐採、撤去してほしい。

(生活環境課)

管理しているNTTから、通信障害があつて費用負担してもらえらるなら伐採できるとの回答があつた。民有地なので、敷地所有者に適切に管理するよう伝えてほしい。

道路の補修

(本江新町)

杉野本江新町線の路面で凸凹や傷みがひどいので、舗装し直してほしい。

(建設課)

道路の舗装については、市内全体の状況をみて、緊急性が高い箇所から優先的に実施している。

カーブミラーの設置1

(本江新町)

アイタウン魚津の建設工事に伴い、敷地境界のコンクリート壁が高くなり、市道杉野新金屋線へ出る際の見通しが悪くなったため、カーブミラーを設置してほしい

(生活環境課)

見通しは悪いが、徐行すれば交通事

て改善に努めていく。

ガードパイプの補修について (印田)

用水の上蓋やガードパイプが腐食しているため、補修してほしい。

(農林水産課)

同様のものの更新のほか、鉄筋網による水路カバーなどの方法もあり、地元と相談のうえ決めたい。

市道の安全対策

(印田)

市道と用水が並行している箇所で段差が大きく、特に夜間は危険なので安全対策をしてほしい。

(建設課)

法面範囲内でガードレールが設置できるかどうか検討したいが、限られた予算の中で調整が必要で、市内全体の状況をみながら検討していきたい。

トンネル内の照明管理

(印田)

魚津インター高架下のトンネルの照明が点灯しないので補修してほしい。

(建設課)

照明のブレーカーが落ちていたが、解消している。道路照明のパトロールで継続的に確認していく。

市有地の樹木の管理

(印田)

県道横の市有地にある樹木で落葉が用水へ入るので、剪定等管理してほしい。

(建設課)

市道や県道歩道に枝木がはみ出しているため、11月末までに市職員にて剪定したい。

市道交差点の安全標識等の設置

故は防げると考えている。

カーブミラーの設置2 (本江新町)

杉野本江新町線と魚津駅友道線の交差点での見通しが悪いため、カーブミラーを設置してほしい。

(生活環境課)

カーブミラーの設置による交通安全対策上の効果が認められるため、設置方法や設置の可否を検討したい。

本江地域交流センターについて

(地区振興会)

①駐車場に消雪装置の設置

積雪が続くとすぐに駐車できなくなる。最小限の駐車台数確保のため、消雪装置を設置してほしい。

(地域協働課)

多くの公共施設の駐車場には消雪装置がなく、整備費用面からも設置は難しい。

②カーブミラーの設置

北側市道の出口の見通しが悪いため、カーブミラーの設置をしてほしい。

(地域協働課)

見通しの悪さが認められるが、既に安全対策はなされている。

③風除室の空調設備

好天時、風除室が異常に暑くなるため対策をお願いしたい。

(地域協働課)

冷房が効いた室内と比べると温度が高いが、風除室自体は人が滞留するスペースではないため、致し方ない面もある。緩和・改善策を検討していきたい。

(本江1区)

県道インター線と交差する市道の安全標識等の新設、補修をしてほしい。

(生活環境課)

魚津警察署に問い合わせたところ、標識や道路標示の摩耗は順次確認し補修する、交通規制の要望があつた箇所は、広い道路に出る交差点で、車両には安全確認義務があり、規制の必要性は低いと考えたとの回答だった。

オークス南側市道の拡幅

(本江1区)

宅地分譲により交通量が増加しているので、道路を拡幅してほしい。

(建設課)

道路拡幅については、市内全域の状況をみて、緊急性が高い箇所から優先的に実施している。

交差点の優先通行について (本江2区)

通学路となっている交差点の一方が一時停止となっているが、もう一方も一時停止にしてほしい。

(生活環境課)

魚津警察署に問い合わせたところ、現場の状況から現状の交通規制が適切との回答だった。

大雨時の浸水対策について (本江2区)

電鉄魚津山側の交差点近くが大雨時に浸水するため、対策してほしい。

(建設課)

令和9年度以降の排水路改修工事を計画している。

雑木林の整備

(大光寺1区)

アンダーパス内の照明の修理

(大光寺1区)

国道8号線大光寺トンネル近くのアンドーパスの照明が10個中1個しか点灯していないため、修理してほしい。

(建設課)

改修工事のため部材を発注しているが、納入まで時間がかかるため、完成は令和8年1~3月ごろとなる予定。

路上の電柱の移動

(大光寺1区)

魚津緑ヶ丘病院前の電柱が道路にはみ出しているため、移動してほしい。

(建設課)

移設の要望窓口である北陸電力に問い合わせたところ、移設の条件を複数示されたため、地権者の同意も含めて地区で意見をまとめ、北陸電力に相談

盛大に 文化祭を開催

11月8日・9日、本江地域交流センターで第41回本江地区文化祭を開催しました。展示コーナーは、よつば小学校児童の作品や一般公募の作品を展示し、ずずらんサークルの華道展も行いました。

9日の芸能ステージ発表は、今回が3回目の来場となる八尾高校郷土芸能部の「越中おわら節」で幕を開け、魚津第二こども園とほんごうこども園の発表や、日ごろ交流センターを練習に利用されているサークルや地域の皆さんの発表で、一緒に歌ったり手拍子したりと盛り上がりまし



た。また、結成30周年を迎えられた楽屋姫のライブや、女声コーラス「カントーレ」による合唱劇「こんにちはモーツァルト」など初参加組の演奏もあり、多彩な文化を楽しむ一日となりました。

夜なべ談義を開催

11月29日に「本江の明日についてお酒を酌み交わしながら語り合いましょう」ということで、28名の参加者が4つのテーブルに分かれて、最初から飲食しながら談義を行いました。

少子高齢化や空き家の増加、人口減少・都市への人材流出など、市でも解決が困難な課題から、チョイソコのおづの利用方法や買い物難民、令和8年度からのプラスチック資源の一括回収などの身近な課題など、参加者が自由に選んで、課題解決に一つでも近づくように熱く語り合いました。

当日提供された炊き込みご飯のおにぎりは、体育祭(雨天中止)の抽選会の賞品として、本江元町の小坂郁雄様から寄贈していただいた、新米10キロの一部を使用させていただきました。

記念講演会を開催しました。

講師はNHK「新プロジェクトX」でも紹介された秋田県藤里町社会福祉協議会会長の菊池まゆみさん！

「住み続けたいまちをめざして〜ひきこもりゼロを実現した藤里町に学ぶ〜」と題して講演していただきました。

内容は、地域住民すべてが生涯現役として、「支援する人・される人」ではなく、だ

れもが地域の担い手になれるまちづくりについてでした。



よつ

ばホールには本江地域の方々だけではなく、市外の方も多数参加されました。菊池さんの静かでありながらも熱い熱意を感じる語り口に、会場の参加者は熱心に聴き入っていました。また、複数の方が「これから自分の地域でも取り組んでいきたい」と前向きな感想を口にされていました。



その他、魚津酒造さんから、創業百周年を記念して醸造された純米大吟醸酒袋吊の寄贈がありました。

災害図上訓練

DIG訓練

9月の防災月間の行事の一環として、9月28日、交流センター大ホールにて、第1分隊から第5分隊までの隊員46名と見学者3名、講師ほか10名による「災害図上訓練・DIG訓練」を実施しました。

吉浦会長の開会の挨拶に引き続き、今年の講師である魚津警察署警備課佐藤警部補の指導の下、訓練を進めました。

まず、各分隊毎にテーブルを囲み



最後に参加者に災害時備蓄非常食を配布し訓練を終えました。

2時間半の短時間でしたが、隊員全てが災害時の意識が向上しました。今後は各地区ごとに予想される災害発生時の状況を想定して、皆さんで対応を議論しながら最良の方法を考えましょう。

吉浦副会長が 総務大臣表彰受賞

吉浦由雄さんは、現・本江地区振興会副会長、本江地区町内会連絡協議会会長です。永年にわたり区長会長や町内会連絡協議会会長などを歴任され、地域活動に尽力されてきました。その功績により、11月26日に「自治会等地域による団体功労者総務大臣表彰」を受賞されました。

この表彰は自治会、町内会等の地縁による団体の代表者として多年にわたり在職し、地域的な共同活動を通じて良好な地域社会の維持及び形成に顕著な功績が認められた方に対して、総務大臣が表彰するものです。



村椿市長に受賞を報告

地区社会福祉協議会 35周年記念講演会

10月25日、よつば小学校において本江地区社会福祉協議会発足35周年の

交通センター本江支部 活動報告

当支部は、魚津市交通センターの支部の一つで、本江地区を中心に交通安全啓発活動等を行っています。主な活動は、街頭指導、地元行事での啓発活動、市や県の交通センターが開催する講習会やコンテストへの協力・参加などがあります。

街頭指導では、年4回実施される全国交通安全運動、交通安全県民運動期間や、交通安全県民の日となっている毎月1日、15日において、小中学校の児童・生徒が登校する時間帯に、危険個所で安全指導を行っています。この運動期間中には、市交通センターが実施する飲酒運転撲滅運動や街頭キャンペーンにも協力・参加しています。

また、地区振興会の地区住民を対象にした行事では、交通安全啓発活動グッズの配布等を行っています。市や県組織が主催する高齢者を対象とした自動車運転技術講習会等では、参加者の運転技術の確認を支援しています。

令和7年度は、支部長、副支部長、高齢者部会長、青少年部会長として9名の役員、各町内から選出された24名の委員の体制で活動を行っています。

ます。地区住民の皆さまには、日頃より交通安全に努めていただくとともに、飲酒運転は絶対しないようお願いいたします。

モルック交流大会を開催

12月14日に交流センターの多目的ホールで本江地モルック交流大会を開催しました。

参加は10チームで、ブロックを二つに分けてリーグ戦を行いました。結果はAブロックは「キリン」チーム、Bブロックは「スマイル菜の花」チームが優勝しました。



生涯学習講座



フラワードーム講習会



カラーサンド講習会



寄せ植え講習会

みんないけツアー



10月27日、「被災地の現状と暮らしの防災を考える旅」をテーマに、のと鉄道の語り部列車に乗り乗るツアーに33名が参加しました。昨年の能登半島地震で大きな被害を受けながら、JR西日本などの支援を受け約3ヶ月で全線運行を再開したのと鉄道に乗り、車窓からの景色と、震災を経験した語り部さんから当時の状況と被災地の現状を伺いました。

初めに2020年にクルーズ船の観光客のためにオープンした「金沢港クルーズターミナル」と、2025年にオープンしたばかりの繊維製造の工場見学ができる「カジファクトリーパーク」を見学しました。

昼食後、穴水駅から和倉温泉駅まで「震災語り部観光列車」に乗り、語り部さんの話を聞きました。能登中島駅でガイド中に地震が襲い、当時の生々しい体験や避難までの様子、やっとの思いで親族との連絡が繋がり、輪島市の実家が全壊になった事などを伺い胸が痛くなりました。この体験を後世に語り継がなければならないとの使命感で現在も語り部を続けていらっしゃる事に感動しました。

最後に能登半島の復興に少しでも応援出来るよう、いろいろなお土産を購入して帰ってきました。

太陽学級



軽スポーツ教室



交通安全いきいき教室



市議会見学



チューリップ四季彩館



11月11日に太陽学級の企画で、22名が砺波の「チューリップ四季彩館」と「御莫蔵ミュージアム」を見学してきました。お昼は農家レストラン大門での食事と、楽しい一日を過ごしました。

本江地域交流センター 活動報告 R7.9月～11月

子どもサークル



お茶サークル



生け花サークル



お菓子作りサークル



将棋サークル



スポーツサークル



小物作りサークル

異世代交流事業



工作サークル



カレー作り



食品サンプル体験



チョイソコうおづ

乗車体験会を開催

10月22日に交流センターで「チョイソコうおづ」の運行前に、電話のかけ方や乗車を体験してもらおうという乗車体験会を開催しました。

体験会では、市の担当者2人での電話の受け答えの実演があり、その後、参加者からの質問に答えました。最後に交流センターからアイタウン魚津まで往復して、体験会を終えました。

11月1日から
オンデマンド交
通「チョイソコ
うおづ」の運行
がスタートしました。



本江地区にとつては永年の課題であつた移動手段の確保が一歩前進しました。みんなでどんどん利用して、もつともつと便利で利用しやすい「チョイソコうおづ」に育てて行きたいものです。

今年も開催！

ハロウィンウォークラリー

10月19日、三世代ふれあい歩こう会ハロウィンウォークラリーを開催

しました。受付を済ませた参加者は、東回りと西回りに分かれて協力していただいた商店を回り、次々とお菓子を受け取っていました。

仮装して

ウォーキングした参加者には、交流センターへ戻ってきたからガチャを回してもらい、景品を持ち帰ってもらいました。

参加者とスタッフ合わせて236人全員が、みんな笑顔でウォークラリーを無事終えることができました。



アイタウン魚津がオープン

スギノマシンの跡地に新しいショッピン「アイタウン魚津」が誕生しました。10月にキーテナ



ントである大阪屋ショッパ魚津店の

オープンに続き、11月には生活雑貨の『無印良品』、眼鏡チェーン店の『JINS』が相次いでオープン、新しい魚津の賑わいスポットになりました。

編集後記
新年明けましておめでとうござい
ます。
数年ぶりに、俳句のほか短歌も掲載することとなりました。普段はスポーツを楽しむことが多い私ですが、今年は何か文化的な活動にも取り組んでみようかなと思っています。(か)

秋深し棟方志功をしのぶなり
けふの立山高し高しと冬そこに

新金屋 川上弥生

山門に軽く一札白日傘
帰省子の箸置き揃へ夕支度

友道 布本美知子

菜園に外国の人茄子の花
再利用の小物光りて笹飾り

新金屋 浅野喜代美

そのままに夫の遺した障子穴
赤とんぼ子らの声とお駄菓子屋さん

本江 明石正子

名月や雲間の明かりながめたり
よもすがらこれからのこと秋の暮

本江 岡田美恵子

日のあたる窓辺の鉢に生れいでて咲く雑草の小花あいらし

本江新町 江田多美子

良きことも悪きことをも良きことと思えた瞬間心安らか

印田 大城篤子

新たな年に願ひこめ空色の手ざはりのよき日記手にする

本江 山西和子

文芸の広場

雲間より覗き込みたる満月や
泣き叫ぶ園児や秋の空割れる
雲間より覗き込みたる満月や
泣き叫ぶ園児や秋の空割れる
冬うらら姪も加わる句会かな
雨風にただ一輪の冬薔薇(ふゆそう
び)

本江 広田勝代

吾亦紅深し山野の小径ゆく
幼子にもどりゆく母秋更くる

本江句会(木下新) 岡本典子

初しぐれ凛と佇む御柱
凍空や星指差せば孫もまた

本江句会(下中島) 細野恵子

ひよんの笛吹いて句作を再開す
をちこちの不要不急や冬龍

本江句会(文化町) 坪川正